

2025 年度事業報告書

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 shining

1 事業の成果

特定非営利活動法人 shining は、「地域でこどもを見守る」を理念に、鈴鹿市を中心としてこども食堂、不登校支援、訪問支援、多世代交流など、地域に根ざした包括的な支援活動を展開してきました。2025 年度も、地域住民・企業・行政・ボランティアの皆さまの協力を得て、こどもから高齢者まで誰もが安心して過ごせる居場所づくりを継続することができました。

主軸事業である「鈴鹿こども食堂りんごの家」では、毎月の食堂開催に加え、季節行事や食育イベントを実施しました。こどもたちが地域の大人と交流しながら温かい食事を囲むことで、家庭以外の安心できる居場所としての役割を果たしました。また、長期休暇には企業様の支援による弁当配布を夏・冬・春休みで計 300 食行い、子育て家庭の負担軽減と食支援の強化に努めました。

不登校支援事業「みんなの居場所 ラピュタすずか」では、学校に行きづらさを抱えるこどもたちに、安心して過ごせる第 3 の居場所を提供しました。学習支援、創作活動、体験プログラムを通じて、子どもたちが自分のペースで過ごし、仲間とつながり、自己肯定感を育む環境を整えました。また、保護者向けの相談会や交流会も継続し、家庭と地域が連携してこどもを支える体制づくりを進めました。

訪問型支援「こども見守り事業」では、月 2 回の訪問を継続し、食材の提供とともに家庭の状況を丁寧に見守りました。必要に応じて行政や専門機関と連携し、孤立しがちな家庭への早期支援につなげる役割を果たしました。制服リユース事業やフードドライブポストの運営も継続し、地域資源を循環させる取り組みとして定着しています。

多世代交流の取り組みとしては、「自然体験隊」「ボードゲーム倶楽部」など、こどもから大人まで参加できる活動を定期開催しました。自然体験では、外遊びや季節の自然に触れる活動を通じて、子どもたちの主体性や協働性を育む機会を提供しました。ボードゲームを通じた交流は、世代を超えたつながりを生み、地域コミュニティの活性化に寄与しました。

また、地域企業と協働したイベント「子どものやりたい！やってみよう！を育てよう！」を商業施設で開催し、多くの子どもたちが職業体験や創作活動に挑戦しました。子どもたちの「やってみよう」を応援する本イベントは、地域の恒例行事として定着しつつあります。

また 2025 年度は中間支援団体としての役割としてこども家庭庁のひとり親家庭等のこどもの食事支援事業の三重県担当を担うことが出来ました。

2025 年度も、shining は地域の誰もが孤立せず、支え合いながら暮らせる社会の実現を目指し、子どもたちの未来に寄り添う活動を継続しました。今後も地域とともに歩み、必要な支援を必要の人に届ける取り組みを進めてまいります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数 (延べ人数)
地域交流の場の提供	1. 鈴鹿子ども食堂 “りんごの家” 開催 2. フードパントリー	1・2. 毎月第3 土曜日	1・2. 鈴鹿市内	5 人	1. 親子 522 名 2. フードパントリー 750 世帯 2526 人
地域の情報発信、収集	子育て応援サイトの開設	随時	HP 内	1 人	親子
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	みまもりんごストラップ普及活動	随時	鈴鹿市内	2 人	地域の 大人・子ども
地域交流の場の提供	1. 子ども達のやりたい！ やってみようを育てよう 2. 子ども楽市・子ども店長 3. みらいのたからばこ× shining	8/23 11/30	鈴鹿市内	10 人 5 名 5 名	1. 親子・地域の人々 2092 人 2. 子ども 10 名 3. 親子・地域の人々 1932 名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防活動	要支援対象児童等 見守り強化事業	毎月 第 2. 4 金曜 土曜日	鈴鹿市内	24 人	子育て世帯 496 世帯 1558 名
	訪問型食糧支援			4 人	144 世帯 480 人
地域の情報発信、収集	すずっこ食堂ネットワーク 事務局・代表	随時	鈴鹿市内	2	親子 鈴鹿市内の子ども食堂
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	自然探検隊	月 1 回	鈴鹿市 津市	4 人	小学生から中学生 延べ 243 名
	高学年キャンプ	8/3. 4	四日市市	3 名	小学生～中学生 12 名
地域交流の場の提供	ボードゲーム倶楽部 (ボードゲームを通じた多 世代交流) E スポーツ体験	毎月 第 2. 4 土曜日 毎月第 2 土曜日	鈴鹿市内	2 名 2 名	主に小学生から中学生 延べ 105 名 75 名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	スタッフ・ボランティア 向上研修	年 7 回	鈴鹿市内	1 名	スタッフ ボランティア 36 名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	フードライブポスの設置	随時	鈴鹿市内	2 名	困窮世帯へフードパ ントリーを通して分配 各子ども食堂への分配

乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動待等社会問題に対する予防活動	不登校生徒支援事業「みんなの居場所ラピュタすずか」				
	1. 不登校生徒のための居場所づくり	1. 毎週火金曜日	1. 鈴鹿市内	1. 2 人	1. 小学生～高校生 延べ 827 人
	2. 学習支援	2. 第 2. 4 土曜日	2. 鈴鹿市内	2. 1 人	2. 小学生～中学生 延べ 297 名
	3 保護者面談会と研修	3. 年 6 回	3. 鈴鹿市内	3. 2 人	3. 保護者 37 人
	4. アウトリーチ	4. 月 4 回	4. 鈴鹿・津市	4. 2 人	7. 小学生 1 名 保護者 2 名
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	フードバンク事業	随時	鈴鹿市内	2 人	取扱量 5.6 トン
	LIN 相談	随時	LINE	4 人	困りごとがある人々
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	制服リユース事業	随時	鈴鹿市内	2 人	市内の子育て世帯
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	相談窓口の設置	随時	LINE 上	4 人	主に市内の人々 187 名
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	こども家庭庁ひとり親家庭等のこどもの食事支援事業 三重県担当 (中間支援団体として)	随時	三重県内	5 人	三重県の食支援を行う団体